

第 22 回日本コエンザイム Q 協会研究会開催のお知らせ

日本コエンザイム Q 協会の皆様、平素、当協会の活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。協会発足以来 21 回を数えました研究会も、本年度で 22 回を迎えます。

今回は新たな取り組みとして、第 38 回日本酸化ストレス学会関東支部会との合同集会とすることにいたしました。コエンザイム Q が抗酸化物質として生体を酸化ストレスから防御していることを考えますと、非常に興味深いコラボレーションかと期待しております。

また、会場も従来の東京工科大学八王子キャンパスから蒲田キャンパスへと変更いたします。さらに、より緊密なディスカッションを期待して、一般演題をフラッシュトーク付きのポスター・セッションにいたします。活発な交流を通して、本研究会が皆様の研究活動の一助になれば幸甚です。

記

第 38 回日本酸化ストレス学会関東支部会/第 22 回日本コエンザイム Q 協会研究会合同集会

～酸化ストレス研究の未来と健康長寿へのアプローチ～

大会長：藤沢章雄（東京工科大学 応用生物学部）

会期：2026 年 2 月 19 日（木） 9 時 00 分 ～ 18 時 30 分

会場：東京工科大学 蒲田キャンパス 3 号館

〒144-8535 東京都大田区西蒲田 5-23-22

TEL：03-6424-2111（代）

大会事務局：東京工科大学応用生物学部内

〒192-0982 東京都八王子市片倉 1404-1 片柳研究所棟 5 階 KW504

TEL：042-637-2508

一般演題

概要：

申込用紙に必要事項を記入し、次ページのテンプレートに要旨を記載して、メールにて学会事務局あてにお送り下さい。

申込先：第 38 回日本酸化ストレス学会関東支部会/第 22 回日本コエンザイム Q 協会事務局

38-sfrjkb@stf.teu.ac.jp

締め切り

2026 年 1 月 16 日

発表形式：

一般演題はすべてポスター・セッション（16:30～18:30）とします。さらに午前中（9:10～11:10）に発表内容を4分間のフラッシュトークでご説明いただきます。

・フラッシュトークについて。

フラッシュトークの発表時間は4分です。時間内に要点をまとめた発表をお願いします。質問は受け付けませんので、ポスター・セッションでの活発な議論をお願いします。発表者の皆様はパワーポイント（PPT）のファイルをご準備ください。

また、スムーズに発表を進めるため、事務局のPCで皆様の発表ファイルを順に映写いたします。あらかじめPPTファイルを事務局にお送りください。

万が一に備えて、当日は必ずバックアップ用データをUSBメモリーでご持参ください。お預かりしたデータは大会終了後に大会事務局で消去いたします。

PPT宛先：第38回日本酸化ストレス学会関東支部会/第22回日本コエンザイムQ協会研究会事務局

38-sfrrjkb@stf.teu.ac.jp

・ポスター・セッションについて

ポスター・セッションでは、発表ポスターの横で自由に討論を行って頂きます。参加者の皆さんは積極的な議論をお願いします。

ポスターは縦180 cm、横90 cmのパネル（最大A0サイズ）に収まるように作成してください。また、発表者の氏名の前には○をつけてください。パネルに提示されている発表番号の下にポスターを貼付するようにしてください。当日は画鋏を用意しますので、そちらをご利用ください。

当日は13時30分までに所定の場所にポスターを掲示してください。ポスター・セッションは16時30分～18時30分の間に行います。その後、18時30分～18時45分の間に撤去してください。撤去時間を過ぎて掲示されているポスターは事務局の方で処分いたします。

参加者の皆様へ

- ・参加証（ネームカード）に所属・氏名をご記入の上、会場内では必ずご着用ください。
- ・講演の動画撮影および音声録音、ならびにポスターの写真撮影などはお断りいたします。
- ・会場の東京工科大学蒲田キャンパスには駐車場がありませんので、お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。なるべく公共の交通機関をご利用ください。

1. 受付：

受付は東京工科大学蒲田キャンパス3号館10階の31001教室前にて行います。日本コエンザイムQ協会研究会の受付にて参加証をお渡ししますので、必ず受付を済ませてから会

場にお進みください。

2. ポスター・セッション&情報交換会

16 時 30 分からポスター討論会および情報交換会を行います。会場は 12 階の学生ラウンジです。

3. 日本コエンザイム Q 協会総会

16 時 40 分から主会場と同じフロアにある 31003 教室にて幹事会を行います。関係者の先生はご参集ください。

4. ランチョンセミナーについて

12 時 10 分～12 時 50 分にランチョンセミナーを主会場（31001 教室）で行います。会場外の受付にてお弁当をお受け取り頂き、講演をお楽しみください。講演は 40 分（35 分講演 +5 分質疑応答）で行います。

5. 会場および設備について

（1）クローク

クロークのご用意はありませんので、手荷物などは各自で管理をお願いします。

（2）忘れ物

受付にて管理いたします。終了後は事務局までお問い合わせください。

（3）喫煙について

建物内は全館禁煙です。

（4）託児所

託児所は設置いたしません。予めご了承ください。

（5）無線 LAN（Wi-Fi）

学会当日にご案内します。

座長・演者の皆様へ

1. 演者の皆様へ

(1) 発表時間

講演 発表 35 分 + 討論 5 分

一般演題 フラッシュトーク 4 分（午前） + ポスター討論 120 分（午後）

講演，一般演題のフラッシュトークでは以下のタイミングで会場係がベルを鳴らします。

講演

第 1 鈴 発表終了 5 分前（発表開始後 30 分）

第 2 鈴 発表終了 討論開始（発表開始後 35 分）

第 3 鈴 討論終了（発表開始後 40 分）

一般演題（フラッシュトーク）

第 1 鈴 発表終了 1 分前（発表開始後 3 分）

第 2 鈴 発表終了（発表開始後 4 分）

(2) 講演について

今回は会長講演，ランチョンセミナー，特別講演，教育講演を予定しています。

・発表機材

講演では液晶プロジェクターを用います。原則としてご自身の PC をご利用ください。映像端子は HDMI となります。変換コネクタが必要な場合は恐れ入りますがご持参ください。

・発表受付およびバックアップ用データについて

各セッション前の休憩時間（10 分間）に会場前方の発表卓までお越し頂き，PC の動作確認および試写をお願いします。また，万が一に備えて，必ずバックアップ用データを USB メモリーでご持参ください。その際のファイル名は「発表者名_OS-PPT のバージョン」（例：藤沢章雄_Win-PPT2010）としてください。不具合が生じた場合はこちらで用意した PC を代わりに使用して発表して頂きます。お預かりしたデータは大会終了後に大会事務局で消去いたします。

(3) 一般演題について

一般演題発表はフラッシュトークとポスター・セッションを併用して行います。

・フラッシュトークについて。

フラッシュトークの発表時間は 4 分です。時間内に要点をまとめた発表をお願いします。質問は受け付けませんので，ポスター・セッションでの活発な議論をお願いします。発表者の皆様はパワーポイント（PPT）のファイルをご準備ください。

また，スムーズに発表を進めるため，事務局の PC で皆様の発表ファイルを順に映写いたします。あらかじめ PPT ファイルを事務局にお送りください。

万が一に備えて、当日は必ずバックアップ用データを USB メモリーでご持参ください。
お預かりしたデータは大会終了後に大会事務局で消去いたします。

PPT 宛先：第 38 回日本酸化ストレス学会関東支部会/第 22 回日本コエンザイム Q 協会研究会事務局

38-sfrrjkb@stf.teu.ac.jp

・ポスター・セッションについて

ポスター・セッションでは、発表ポスターの横で自由に討論を行って頂きます。参加者の皆さんは積極的な議論をお願いします。

ポスターは縦 180 cm, 横 90 cm のパネル（最大 A0 サイズ）に収まるように作成してください。また、発表者の氏名の前には○をつけてください。パネルに提示されている発表番号の下にポスターを貼付するようにしてください。当日は画鋏を用意しますので、そちらをご利用ください。

当日は 13 時 30 分までに所定の場所にポスターを掲示してください。

ポスター討論会は 16 時 30 分～18 時 30 分の間に行います。その後、18 時 30 分～18 時 45 分の間撤去してください。撤去時間を過ぎて掲示されているポスターは事務局の方で処分いたします。

2. 座長の先生方へ

(1) お問い合わせ

総合受付にお越し頂き、座長受付をお願いいたします。

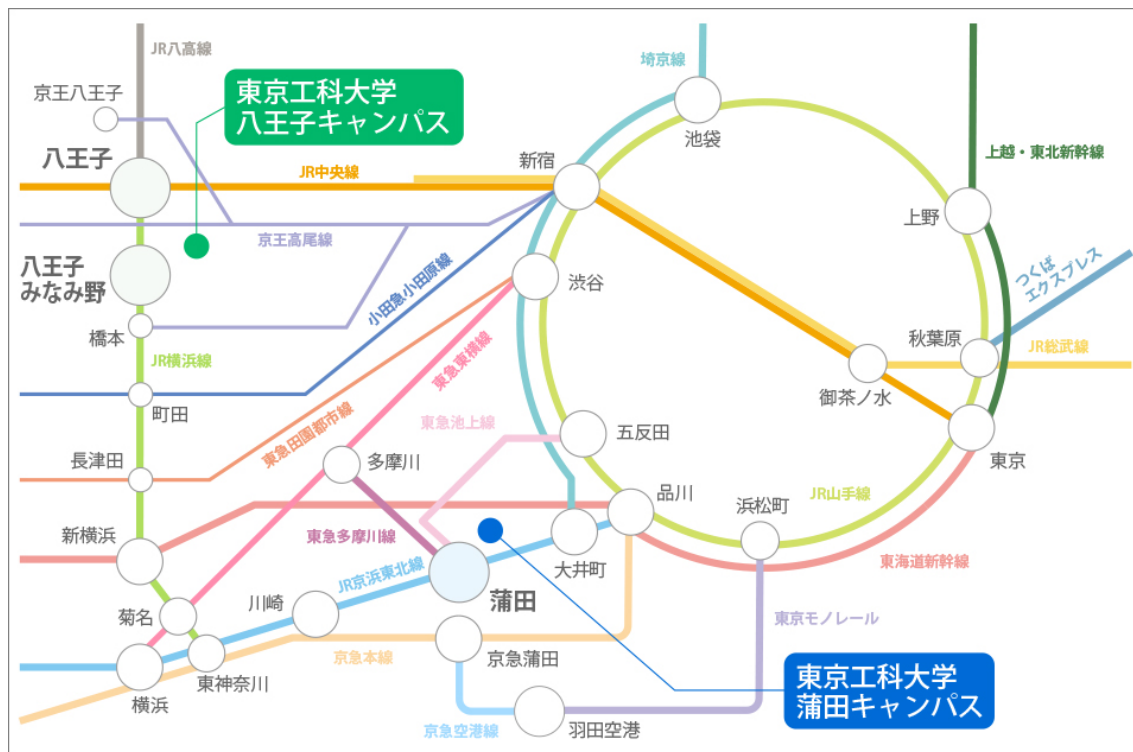
担当セッションの開始時間 10 分前までに、会場内の「次座長席」にご着席ください。発表および質疑応答含めて時間内に終了するよう、円滑な進行へのご協力をお願いいたします。

3. 優秀発表賞審査員の先生方へ

参加受付の際に審査用紙をお渡しいたします。評価を審査用紙にご記入頂き、17 時 30 分までにポスター会場の受付の係員にお渡しください。

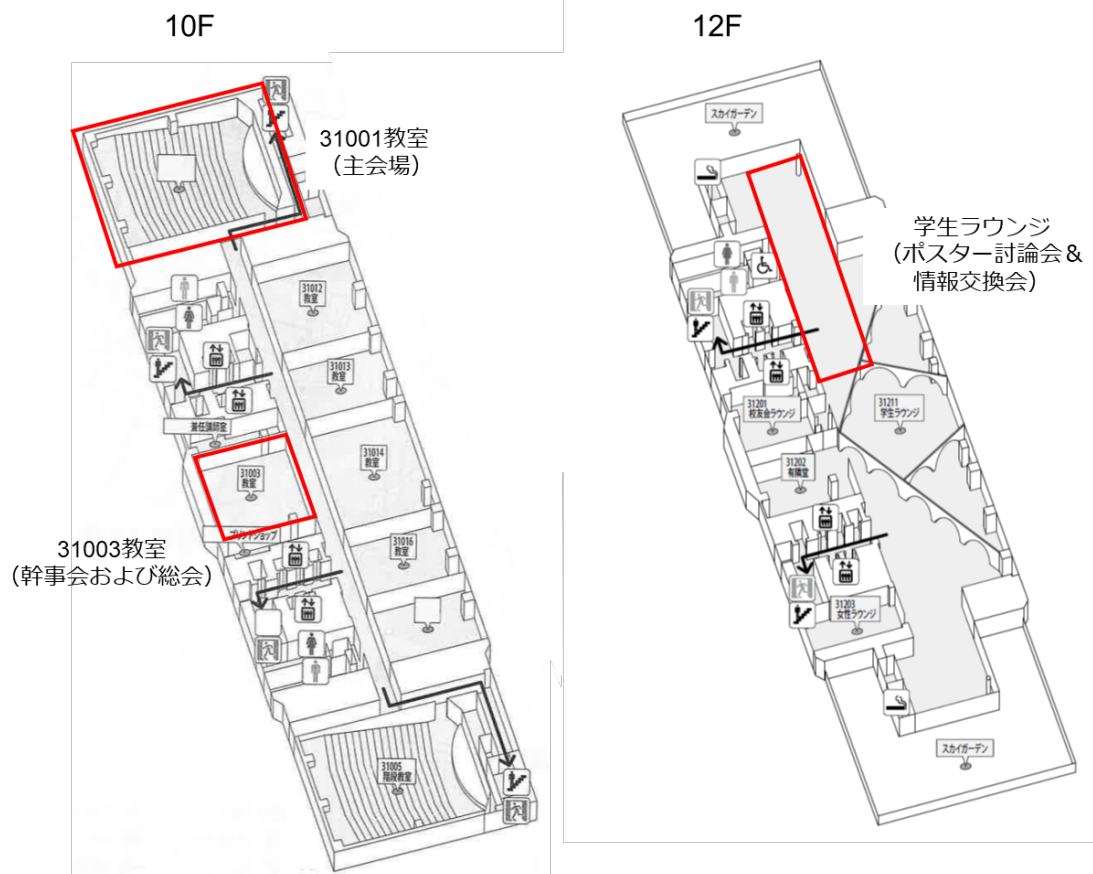
会場アクセス

東京工科大学蒲田キャンパス 3号館 12階（エレベーターをご利用ください）



会場案内図

東京工科大学 蒲田キャンパス 3号館



タイムスケジュール

時間	31001教室 (10F)	31003教室 (10F)	学生ラウンジ (12F)
9:00	開会のあいさつ (藤沢)		
9:10	一般演題 フラッシュトーク (1題4分)		
	座長:		
11:10	休憩		
11:20	会長講演 (日本酸化ストレス学会) 「尿酸酸化生成物が明らかにした一重項酸素の意義」 藤沢章雄 (東京工科大学 応用生物学部)		
	座長:		
12:00	休憩		
12:10	ランチョンセミナー (日本コエンザイムQ 協会提供) 「還元型コエンザイムQ10の生理作用と吸収過程における酸化還元状態」 久保博司 ((株) カネカ)		
	座長: 山本順寛		
13:00	休憩	日本酸化ストレス学会 関東支部会幹事会	
13:30	特別講演 (日本酸化ストレス学会) 「酸化ストレス研究に育てられ、民間に移って想うこと」 吉田康一 (LG Labo Japan)		
	座長: 藤沢章雄		
14:10	休憩		
14:20	教育講演 (日本コエンザイムQ 協会) 「コエンザイムQ 生合成研究のこれまでと未解決課題」 坂元君年 (弘前大学 農学生命科学部) 「コエンザイムQ による細胞極性制御を中心とした新規機能」 堀越洋輔 (鳥取大学 医学部) 「コエンザイムQ10量制御機構の解明」 加柴美里 (東京工科大学 応用生物学部)		
	座長:		
16:20	休憩 (12Fに移動)		
16:30			ポスター討論会&情報交換会
16:40		日本コエンザイムQ 協会総会	
18:00			優秀発表賞表彰式
18:25			閉会のあいさつ